

令和7年度12月補正(2)

支出科目	款：衛生費 項：医薬費 目：医務費 ほか
担当課	医療介護基盤課、薬務課、障害者支援課、安心保育推進課、こども家庭課
事業名	物価高騰に係る医療・福祉事業者支援事業（一部国庫）

目 的

公的価格により経営を行っている医療機関・社会福祉施設等に対して、物価高騰による光熱費等や食材費などの高騰の影響を緩和するため、価格高騰の影響額の一部を支援することにより、地域の医療・福祉基盤の維持を図る。

事業説明

対象者

県内の保険医療機関・保険薬局、介護・障害福祉サービス事業所等、保育施設及び児童養護施設

事業内容

		(単位：千円)
内 容		今回予算額
医療機関等	○県内の保険医療機関・保険薬局に対し、県から支援金を支給 【支援対象】病院（214施設）、有床診療所（142施設） 無床診療所（歯科含む・3,782施設）、歯科技工所（472施設） あんま・はり・きゅう・柔道整復師（1,539施設） 保険薬局（1,531施設） 【補助単価】病院：17.5千円/病床、有床診療所：243千円/施設 無床診療所：41千円/施設、歯科技工所：8.7千円/施設 あんま・はり・きゅう・柔道整復師：7.6千円/施設 保険薬局：20千円/施設 【対象期間】R8.1月～R8.3月	910,878
	○県内の介護・障害福祉・保育施設に対し、市町が行う支援事業に、 県が事業費の一部を補助 【支援対象】市町が行う、社会福祉施設に対する支援事業 【補助率】県1/2、市町1/2 【対象期間】R8.1月～R8.3月	284,133
社会福祉施設	○県内の児童養護施設等に対し、県から支援金を支給 【支援対象】児童養護施設等、母子生活支援施設 【補助単価】 児童養護施設等：6.0千円/人 母子生活支援施設：7.9千円/施設 【対象期間】R8.1月～R8.3月	3,668
合 計		1,198,679

成果目標

○ 事業目標：物価高騰の影響を受けた、県内の保険医療機関・社会福祉施設等の経営の安定化

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	1,198,679	1,197,844	0	0	0	0	835	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（1,197,844千円）

令和7年度12月補正(2)

支出科目	款：農林水産業費 款：農林水産業費	項：水産業費 項：水産業費	目：水産業総務費 目：水産業振興費
担当課	水産課		
事業名	かき生産安定緊急対策事業（一部国庫）【新規】		

目 的

今期のかきのへい死による減収や物価高の影響等により、厳しい経営状況にあるかき養殖業経営体に対し、当面の運転資金の確保と来期に向けた再生産を支援するとともに、へい死の原因分析を進め、被害軽減対策に取り組むことで、日本一の生産量を誇る広島かきの生産体制の維持を図る。

事業説明

対象者

かき養殖業経営体

事業内容

(単位：千円)			
区 分	内 容	現計予算額	今回予算額
漁業金融対策費 ＜かき生産安定緊急対策事業＞	○かき養殖業経営体への運転資金の融資に対する利子補給 【融資枠】30億円 【資金使途】かき養殖業に係る運転資金 【償還期間】10年(うち据置期間2年)以内 【貸付利率】無利子(利子補給割合：県1/2、市町1/2) ※重点支援地方交付金を活用した基金造成を検討	—	(債務412,420) 0
かき養殖再生産緊急支援事業	○かき養殖業経営体における再生産の対象経費に対する支援 【補助率】県1/2(上限500千円/かき筏1台) 【対象数量】かき筏 約4,000台	—	2,000,000
へい死実態調査事業	○かきのへい死の原因分析の取組 ・かきの養殖過程などの実態把握調査 ・水産プラットフォーム等から取得した漁場環境データを用いた原因分析【水産課・水産海洋技術センター】	—	5,000
合 計		—	(債務412,420) 2,005,000

成果目標

○ 事業目標：へい死被害を受けたかき養殖業経営体の経営の安定化

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	(債務412,420) 2,005,000	2,000,000	0	0	0	0	0	0	(412,420) 5,000
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(2,000,000千円)